

令和2年度 矢巾東キッズクラブ放課後子ども教室（全10回）

放課後子ども教室は、子ども達に様々な体験や文化活動・地域住民との交流活動の機会を提供する取り組みです。

7月8日(水)なでしこ侍サッカー教室（37人参加）

講師：株式会社いわてアスリートクラブ
グルージャ盛岡 育成部長・ジュニアコーチ

プロ選手としての経験をもつコーチから、「県外に出た時に故郷岩手の良さに改めて気づいた」などのお話を聞いたり、疑問・質問は自分から尋ねてみたりして、かわりを持つことができました。身体だけでなく、頭を使った基礎練習からゲームしたりして、サッカーから沢山のことを学びました。



7月9日(木)卓球ナビ教室（20人参加）

講師：矢巾卓球スクール 代表 高橋和博 さん

卓球のルールやラケットの打ち方から詳しくご指導いただきました。習ったことを活かして、放課後には練習に励み、放課後子ども教室をきっかけにして、卓球大会を催し活動の余韻を楽しみました。



7月22日(水)サマーピクニック川あそび教室

場所：岩手県立県南青少年の家（49人参加）

初めての川遊びは、ワクワクしながらヘルメットにライフジャケットの安全装備を身にまとい、永沢川へ向かいました。真夏でしたが水は意外とヒンヤリで、川の流れ身を任せて浮かぶのを楽しんで冒険しました。



8月6日(木)岩手県産材料で工具の使い方教室

講師：株式会社ホームセンター（17人参加）
DIYスペースKITENE 齊藤伸吾 さん

岩手県産の木材や塗料を使って木箱作りをしました。電動ドリルを初めて触ったという子がほとんどでしたが、自分から積極的に講師に質問して、すぐに工具を扱えるようになりました。二人一組で協力しながら作り、仕上げにリンゴの枝や流木の取手を付けて完成しました。



8月21日(金)キッズサイエンス教室（18人参加）

講師：盛岡市子ども科学館 佐々木崇 さん

空気砲の実験とスーパーボールを使ったロケットづくりをしました。大きな空気砲から出る空気的威力に大興奮！ドーナツ状の渦の輪を見たり、さまざまな形の穴の開いた段ボール箱を使って遠くまで飛ばしたりして科学の不思議を体験しました。



12月14日(月)アンデス音楽体験教室（14人参加）

講師：盛岡ケーナの会
下屋敷正樹さん、磯田千鶴子さん、篠谷隆さん

南米ボリビアに演奏旅行に行った時の写真や映像を見ながらアンデス地方について学び、実際に生の演奏を鑑賞しました。また、紙ストローを使ってサンポーニャを作り、音を出すコツをつかむまでは苦戦しましたが、最後は皆でチューリップの曲を合奏しました。講師の話をも取りながら真剣に聞き、初めてのアンデス音楽に聴き入っていました。



12月25日(金)バドミントン教室（13人参加）

講師：矢巾町バドミントン協会 吉田みゆき さん

放課後に遊んでいたバドミントンは子ども達に人気のスポーツで、積極的に活動に参加していました。ルールや打ち方を教わり、楽しさが深まったスポーツとなりました。



1月12日(火)全集中・新春書初め教室（9人参加）

講師：書家 伊藤康子 さん

盛岡にお住まいの書家の方から、自分の好きな言葉をテーマに習字を教わりました。子どもたちが真剣表情で字を集中して書く姿に圧倒される時間でした。鬼滅の刃の「全集中」の言葉を借りて、夢中になって書いていました。子どもたちが書いた字には、力強さや個性がでていて輝いて見えました。



1月14日(木)バスケット教室（11人参加）

講師：岩手ピックブルス
鈴木友貴 さん（アシスタントコーチ）
高橋幸大 さん（選手）

矢巾町に練習拠点を移したプロのバスケットチームのコーチや選手から教わりました。シュートやパス回しなど、一流の練習メニューと試合を体験しました。プロの選手になるにはどうしたらよいか尋ねてみると、「自分を支えてくれる人に感謝すること」など、大切なことを教わった教室でした。



活動を終えて…

4～6年生の高学年を対象に、知的好奇心や探求心にふれながら活動しました。

体験しないと得られない雰囲気や子どもたちは敏感に肌で感じ取り、自分を表現する面白さに出会い、豊かな時間をすごせたのではないかと思います。そんな子どもたちの真剣な表情と無限の可能性に立ち会う貴重な機会をいただきました。

あらためて保護者の皆様をはじめ関係各位のご理解とご協力に感謝申し上げます。

ありがとうございました。

矢巾東キッズクラブ職員一同（特定非営利活動法人矢巾ゆりかご）